



学校だより 10月号

横浜市立菊名小学校

平成30年9月28日

前期のしめくり

校長 野間 義晴

これまで経験のない異常な暑さ、予想を上回る集中豪雨に台風、突然襲ってくる地震。加えて、それらがもたらす副次的な災害、この列島がもたらすのは自然の恩恵だけではないのだと、あらためて感じざるを得ません。被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りするばかりです。

学校では今、「あいさつ運動」が児童の手によって展開されています。この期間、毎朝、坂の上と下にペア学年が立って大きな声であいさつが聞こえてきて、学校全体が活気づいています。校舎内では、「ろうかとは静かに右側を歩こう。」と、廊下の中央に折り鶴を置いて右側通行を啓発していました。こうした取組が規範意識の礎や思いやりの心を養っていくものと思います。

そのほかにも今月、心の教育ふれあいコンサート、美しい日本語の教室、食育キャラバン、梅干しづくりをはじめ、それぞれの教育活動での「本物」との出会いは、未来を創る子どもの成長に欠かせません。

このことは、9月に本市の教育に関する施策の目標や方針として策定された、新たな「横浜市教育大綱」にも合致します。そこには、基本理念として未来を創る横浜の子どもの成長にあたって、人を思いやる優しさと豊かな感性、グローバルな視野をもち、持続可能な社会の実現に向けて行動する力、自立して生きていく力を育てていくことが記されています。また、重点方針として、全ての子どもたちが持続可能な社会について考えを深めながら、未来の創造に向けて生き生きと活躍できるよう、社会全体で横浜の子どもを育てていくことが求められています。本校でも、それを受けて、日々、子どもたちに魅力ある教育活動を進めていきたいと思えます。

さて、来週の10月5日をもちまして、前期の最終授業日となります。これまで、子どもたちが元気に、安心して学校生活を過ごすことができたのも、保護者・地域の皆様のあたたかいご支援・ご協力の賜物と教職員一同感謝しております。本当にありがとうございました。

来週、子どもたち一人ひとりに「あゆみ」をお配りいたします。前期に、子ビもたちががんばったこと、成果をあげたことなどを中心に書かれています。是非、ご家族でお読みいただき、がんばったことを認め、後期に向けて、新たな目標を掲げることでできる話し合いをしていただけると幸いです。



運動会の参観者の皆様へ

運動会の参観者は名札を着用していただくことになっております。すでに、PTAより各家庭に2つの名札を配付しています。それ以外に必要な場合（参観者は全員着用、ただし小さいお子さんは着用しません。）、10月5日（金）までに申し込みプリントでお知らせください。後日名札をお配りします。運動会当日は見える位置に名札をつけ、ご来校ください。朝、シートを敷きに来られる方も同様です。徒競走、ハードル走のゴール付近やその他演技の最前列での応援、撮影はその学年の保護者の方を優先してください。

ふれあい席はご高齢の方、お体の不自由な方、妊婦の方等が利用することができます。お気軽にお声かけください。

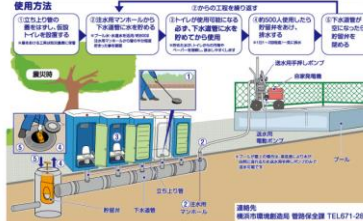
★災害時下水直結式仮設トイレ用の水道管が設置されました★

職員玄関の前の歩道に、災害時下水直結式仮設トイレ用の水道管が設置されました。災害時下水直結式仮設トイレ（通称：災害用ハマッコトイレ）は、横浜市が地域防災拠点等に整備を進めている仮設トイレです。

工事中は迂回等ご協力いただき、ありがとうございました。

災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水直結管が設置されています



8、9月の活動から

「こころ ゆたかな きくなの子」をめざして、生き生きと活動している子どもたちの様子を紹介します。

2年 マリノス食育キャラバン



9月5・6日、マリノスのコーチをお招きして、サッカーの練習やゲームをしました。給食も一緒に食べ、朝食を食べることの大切さを教えていただきました。

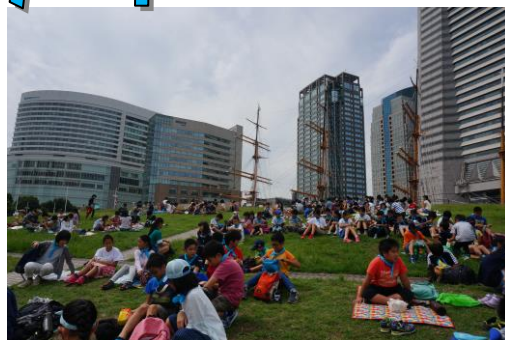
コーチと一緒にボール慣れをした後に、クラスで協力して、ゲームを楽しみました。



5年 ふれあいコンサート

9月13日、『心の教育ふれあいコンサート』がありました。公共の場での過ごし方やマナーを守った見学の仕方などの工夫など、これまでの校外学習を生かして活動することができました。

心に響く、オーケストラ演奏の鑑賞は、子ども達にとって貴重な経験となりました。



6年 茶の湯体験・美しい日本語の教室



実際に見て、感じて、自分で体験してみることの大切さを学びました。

日ごろの発表や合唱で生かすことができることばかりでした。



8月29日、歴史の学習の一環として茶道教室が開かれました。三徳庵、大日本茶道学会本部のお二人の講師に來校していただき、茶道を通じて、おもてなしの心（礼儀や人への思いやり）を学ばせていただきました。

9月5日には、劇団四季の方々を招いて、「美しい日本語の教室」が開かれました。母音の発音を大切にすること、口形を意識することなど、普段何気なく話している日本語を再確認することができました。

非行防止少年サミット・横浜子ども会議



神山さんは、誰にとっても居心地のよい学校というのは安心感がある学校で、そのためにはあいさつをすることが大切だと考えました。

岡本さんは、グループを作らず平等に遊ぶことが大切だと考えました。意見を交わす楽しさを感じて、進んで発言することができました。



8月29日、港北区内の小中学校の代表児童生徒が集まって「非行防止少年サミット・横浜子ども会議」が行われました。『だれにとっても居心地のよい学校づくりをめざして』というテーマのもと、各中学校ブロックで話し合ったことから自分たちができることについて考えました。本校からは6年の岡本雅さん、神山明莉さんが参加しました。

平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果報告

平成30年4月に全国の小学6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の本校の調査結果の概要をご報告いたします。

【調査の対象】小学校第6学年

【学力状況調査結果概要】

国語A：主として知識に関する問題

	平均正答率	全国との差
菊名小学校	78.0%	+7.3%
神奈川県	70.0%	
全国	70.7%	

算数A：主として知識に関する問題

	平均正答率	全国との差
菊名小学校	75.0%	+11.5%
神奈川県	64.0%	
全国	63.5%	

理科：知識、活用を一体的に出題

	平均正答率	全国との差
菊名小学校	65.0%	+4.7%
神奈川県	60.0%	
全国	60.3%	

国語B：主として活用に関する問題

	平均正答率	全国との差
菊名小学校	64.0%	+9.3%
神奈川県	54.0%	
全国	54.7%	

算数B：主として活用に関する問題

	平均正答率	全国との差
菊名小学校	62.0%	+10.5%
神奈川県	52.0%	
全国	51.5%	

国語（知識・活用）、算数（知識・活用）、理科、すべてにおいて全国、神奈川県の平均正答率を上回る結果となりました。特に算数については知識、活用共に10%以上上回る結果となりました。

【学習・生活意識調査結果概要】

学習・生活意識調査では、全国の平均を下回る項目が多く見られます。項目別に見てみると、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に対し、当てはまらないとの回答が全国平均よりも5%程度下回りました。また、学校以外の学習時間や読書時間は、全国平均よりも大きく上回りました。

【課題・改善点】

学習においては、基礎・基本の一層の定着を図ります。

生活意識においては、規範意識を高めるために、普段の生活の中で、学校や社会のルールを守ること、規則正しい生活を送ることなどを繰り返し指導していきます。また、行事や道徳等を通して自尊感情を高めていけるような指導を心がけていきます。

